

月	考査等	指導内容
4	第1回実力考査	無機物質
5	中間考査	○遷移金属元素 ・遷移元素・金属イオンの分離と確認 ・無機物質と人間生活
6	マーク模試 第2回実力考査	<生徒実験：金属イオンの分離>
7	期末考査	有機化合物 ○有機化合物の特徴と構造 ○炭化水素 ・アルカン・アルケン・アルキン ○酸素を含む有機化合物 ・アルコール・エーテル・アルデヒド ・ケトン・カルボン酸・エステル・油脂 <生徒実験：エステルの合成、銀鏡反応> ○芳香族化合物 ・有機化合物の構造決定演習 <生徒実験：アニリンの合成とアゾ染料の合成>
8	夏期補習	・有機化合物分野（構造決定）演習 ・共通テスト対策
9	第3回実力考査	○天然高分子化合物・糖類・アミノ酸とタンパク質・核酸 ○合成高分子化合物 ・樹脂・ゴム ・有機化合物と人間生活 ・高分子化合物と人間生活 <生徒実験：尿素樹脂・ナイロンの合成他> 共通テスト演習
10	模試（第4回） 中間考査 マーク模試	二次演習 ・高分子分野 ・入試問題演習
11	第5回実力考査	
12	期末考査 プレテスト	・共通テスト演習 ・二次演習
1	共通テスト	・共通テスト演習 ・二次演習
2	2月補習	・高分子分野演習（難関大対策） ・神戸大学化学（他大学については個別対応）
<目標> I 自然現象や生活の中での化学現象を理解する。身の回りの物質を構成する無機物質・有機化合物等の成り立ちと物質の利用について理解する。 II 物質の構造、およびその特性と反応性について理論的に理解する。		<評価の観点> 定期考査における得点により、学習内容の理解度および定着度を判断し、授業や実験への姿勢および実験レポートの考察に対する取り組みを通して学習に対する意欲や態度を評価する。